

ワイズの日本茶応援プロジェクト



有名デパートに初出店!

関係者から続々胸熱なコメントがよせられた

各社新聞でも話題!

日本茶手軽に美味しく新商品



鈴鹿の茶農家と関東の女性チーム
新商品で茶をいれてみる市川静之さん
(左)と父の繁さん(右) 鈴鹿市役所
都会や女性の視点 ボトルやティーバッグ、セット

CHACHABYは、横浜市経済局主査の「横浜女性起業家コレクション2021」に応募し、最終50社に見事選ばれた。サンプル会で、実物による展示を行い、連携店舗の7社の中で「フード&タイムイセタン」から声がかかる。連携店舗開催の「輝く女性起業家プロジェクト」が「ウイークス」へ出店が決まった。出店は、11月1日から4日、月曜日から木曜日までの4日間となる。同店舗前の通路は、JR横浜駅から横浜市営地下鉄ブルーラインの連絡通路に隣接しており、1日平均、14万人の往来がある。新ブランドとしての、CHACHABYは、この恵まれた店舗環境を活かし、ネーミング、日本茶ティーバッグ

の美味しさ、オリジナルボトルによる簡単と手軽さ、オリジナルケースによる持ち歩きやすさ、日本茶をもっと多くの人に飲んで欲しいという活動の思いについてなど、一人でも多くの人に知ってもらうことが大切だ。開発当初から見守る、株式会社栄港建設の社員、N氏は「とうとうCHACHABYがあつた!」と驚きのコメント。CHACHABYの開発を手掛けるワイズ代表理事の岡野美紀子氏は「このような機会を私たちにいただき、コロナ禍の中で少しでも元気をお分けできるように、頑張りたいです。是非店舗にいらしてくださいね」と豊富を語った。(昭)

鈴鹿市長へ、表敬訪問!



CHACHABYはワイズと「椿茶園」の共同プロジェクトだ。椿茶園とは三重県鈴鹿市のお茶農家、市川親子が営む日本茶カフェだ。パワースポットとして有名な椿大神社の参道に位置する。参拝客が参拝の後に、ふらりと訪れる人気店だ。店舗デザインをワイズが手掛けたことから、付き合いが始まり、今ではお茶の未来を共に考え、そしてCHACHABYを共同で立ち上げるまでの絆が生れている。今時代は脱炭素など環境に対して真剣に向き合う必要がある中で、鈴鹿市もモバイル推進のキャンペーンを行っている。CHACHABYの販売を鈴鹿市役所売店にて発売することが決定し、鈴鹿市長、末松則子氏に日本茶の魅力を伝えた。市川氏は「一人でも多くの方に美味しい日本茶を」と、満面の笑みと情熱で語った。

2021年11月1日-11月4日
4日間の限定販売!
10:00~18:00
FOOD&TIME ISETAN
YOKOHAMA

フード&タイム イセタン ヨコハマ
←FOOD & TIME ISETAN YOKOHAMA
横浜駅 新相鉄ビル ジョイナス B1
JR横浜駅南口改札を出て右方向
JR横浜駅からブルーライン横浜駅
連絡通路側の入り口で出店します。
KOBEYA KITCHEN DERI&CAFÉ さん側の
左の方の入り口付近です。